

第11回総合分析実験センターセミナー

遺伝子解析のポイントとリアルタイムPCR 基礎から実質的なアプローチまで紹介

遺伝子発現解析ではサンプルの取扱いからRNA抽出まで多くの注意点があります。

リアルタイムPCR解析では内在性コントロール選択やばらつきの小さい結果を得るためのポイントが多数あります。今回のセミナーでは下記のトピックスにおいて実例を含め紹介すると共に解析ソフトウェアに関して説明し、研究を活性化できるような内容となります。これから実験を始める方にもお役に立てる内容で説明します。

①リアルタイムPCRのポイント

- リアルタイムPCRの原理や定量方法
- 内在性コントロールの選択方法
- トラブルシューティング/実験のコツ など

②リアルタイムPCRにおけるアプリケーション

- データの解析方法
- 遺伝子解析アプリケーション紹介（多数遺伝子解析、SNP解析、microRNA解析）など

③リアルタイムPCR解析ソフトウェアとクラウドによる解析

- 解析OSやPCに制限を受けないクラウドでの解析
- 検量線での多検体解析やグラフ作成機能を含めた解析ソフト紹介 など

日時

2019年2月28日（木） 16:00～17:00

場所

佐賀大学医学部院生研究棟2階2287室 セミナー室

演者

**サーモフィッシャーサイエンティフィック
ライフテクノロジーズジャパン株式会社
テクニカルサポート 白神 博**

【お問い合わせ】

総合分析実験センター機器分析部門 森 内線2404 / PHS 3969

※本セミナーは総合分析実験センターのFD・SDセミナーとしても扱われます。